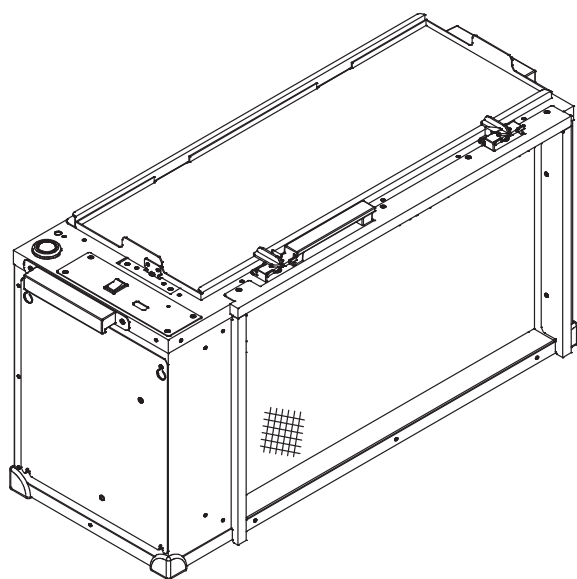




施工業者様用

電子式全館空気清浄ユニット 「トルネックス」 EPBES11J



もくじ

1. 安全上のご注意	1
2. 付属品の確認	4
3. 各部のなまえと寸法	5
4. 設置場所の確認	6
5. 設置工事のしかた	7
1. 取り付け	7
2. 電気工事	8
6. 試運転	9
1. 試運転	9
2. 運転ランプ表示の確認	10
7. お引渡し	裏表紙

- この製品の性能と安全性を確保するために、この設置工事説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく設置してください。
- この製品の配線工事は、電気工事の資格のある人が行ってください。
- この説明書に出てくる ⚠ 警告・ ⚠ 注意・ <設置工事上のご注意>は、設置工事をする上で重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、設置工事をする人やお使いになる人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただきたい内容です。

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

絵表示の意味について

 <p>必ず指示に従ってください。</p>	 <p>分解しないでください。</p> <p>分解禁止</p>	 <p>必ずアース線を接続してください。</p> <p>アース線接続</p>
 <p>絶対に行わないでください。</p> <p>禁止</p>	 <p>触れないでください。</p> <p>接触禁止</p>	

警告



本製品の配線工事は、電気工事の資格がある人が行ってください。
火災・感電のおそれがあります。



禁止

本製品の設置工事の際は、不安定な足場で作業しないでください。
転落やけがのおそれがあります。



禁止

次の場所には本製品を設置しないでください。

- ・可燃性ガス、引火性ガス、爆発性ガス、腐食性ガスのある場所。
- ・可燃性粉じん、導電性粉じんのある場所。
- ・「火気厳禁」と指定されている場所。
- ・オイルミストの発生する場所。
- ・金属製のほこりが発生する場所。
- ・水蒸気の発生する場所。
- ・雨水や水などが、かかるおそれのある場所。
- ・据付強度の低い建物。
- ・燃えやすいものの近く。
- ・塩分のある場所。

このような場所に設置すると、火災・感電のおそれがあります。



禁止

本製品や配線に水などをかけないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



接触禁止

濡れた手で、本製品や電源プラグ・電源コードに触れないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

電源は交流 100V を使用してください。また、専用の接地付きコンセントを使用し、他の機器の電源をとらないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



アース線接続



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



アース線接続

アースをD種接地工事に基づいて確実に取り付けしてください。

火災・感電のおそれがあります。



長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから外してください。

トラッキングなどによる、火災や漏電・感電のおそれがあります。



禁止

アースを、ガス管・避雷針・電話線・水道管などに接続しないでください。

火災・感電・落雷・爆発のおそれがあります。



分解禁止

分解や修理・改造は絶対にしないでください。

火災・感電のおそれがあります。



禁止

吸込口や吹出口・メンテパネル内に異物を入れないでください。液体・粉末状のもの・金属片などの異物を入れないでください。

火災・感電のおそれがあります。



禁止

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）を本製品の近くに置かないでください。

火災・やけど・けがの恐れがあります。



禁止

吸込口のそばで、可燃性ガスを使用したスプレーを使わないでください。

火災・やけど・けがの恐れがあります。



設置工事の際は、指輪・ブレスレット・腕時計・ネックレスなどの装身具を外してください。

感電・けがのおそれがあります。



設置工事の際は、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから外してください。

感電・けがの恐れがあります。



設置工事の際は、電源プラグや電源コードが汚れや損傷していないことを確認してください。汚れがあるときには、からぶきしてください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



設置工事の際は、必ず全館空調ユニットの運転を停止してください。

感電・けがのおそれがあります。

警告



禁止

下記の使用条件を越える地域、環境には取り付けないでください。

- ・ 通気気流温度
4～50℃
- ・ 設置周囲温度
0～40℃
- ・ 許容湿度
80% RH ただし結露なきこと

火災・感電のおそれがあります。



異常や異音・異臭が発生したときは、直ちに使用を中止してください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

電子式集塵フィルタ・プレフィルタを外して使用しないでください。

製品内部に異物が入り、火災・感電・けがのおそれがあります。



設置工事の際はメンテパネル・フィルタ等を落下させないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

本製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。

ラベルには、安全上の注意が記載されていますので、これをはがしてしまうと、火災・感電・けがのおそれがあります。

注意



設置工事の際にメンテパネル・フィルタ等に指を入れないでください。

けがのおそれがあります。



禁止

本製品の近くに精密機械を置かないでください。

精密機械の故障のおそれがあります。

お願い

吸込口をものでふさがないでください。

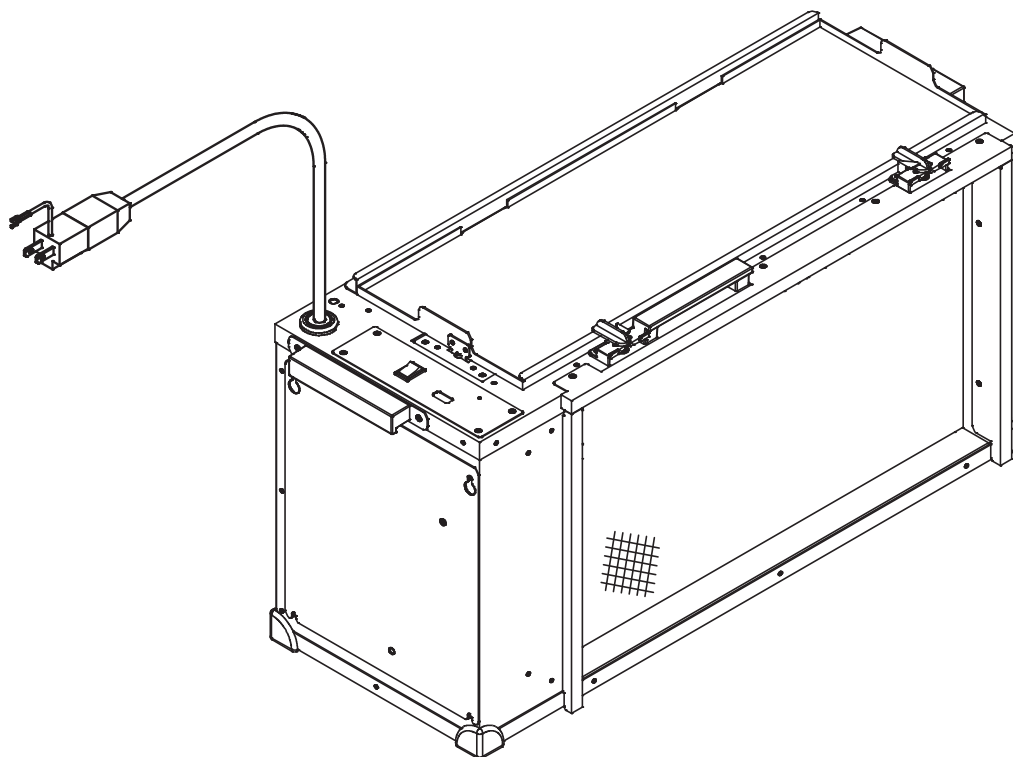
集じん効果が低くなり、故障・破損の原因になります。

2 付属品の確認

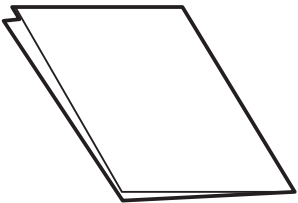
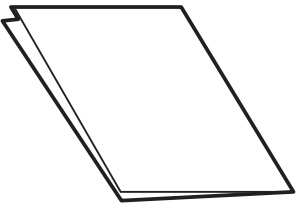

トルネックス (重量 約 18.0kg)

型式 EPBES11J (AC100V)

付属品はトルネックス本体に同梱されています。

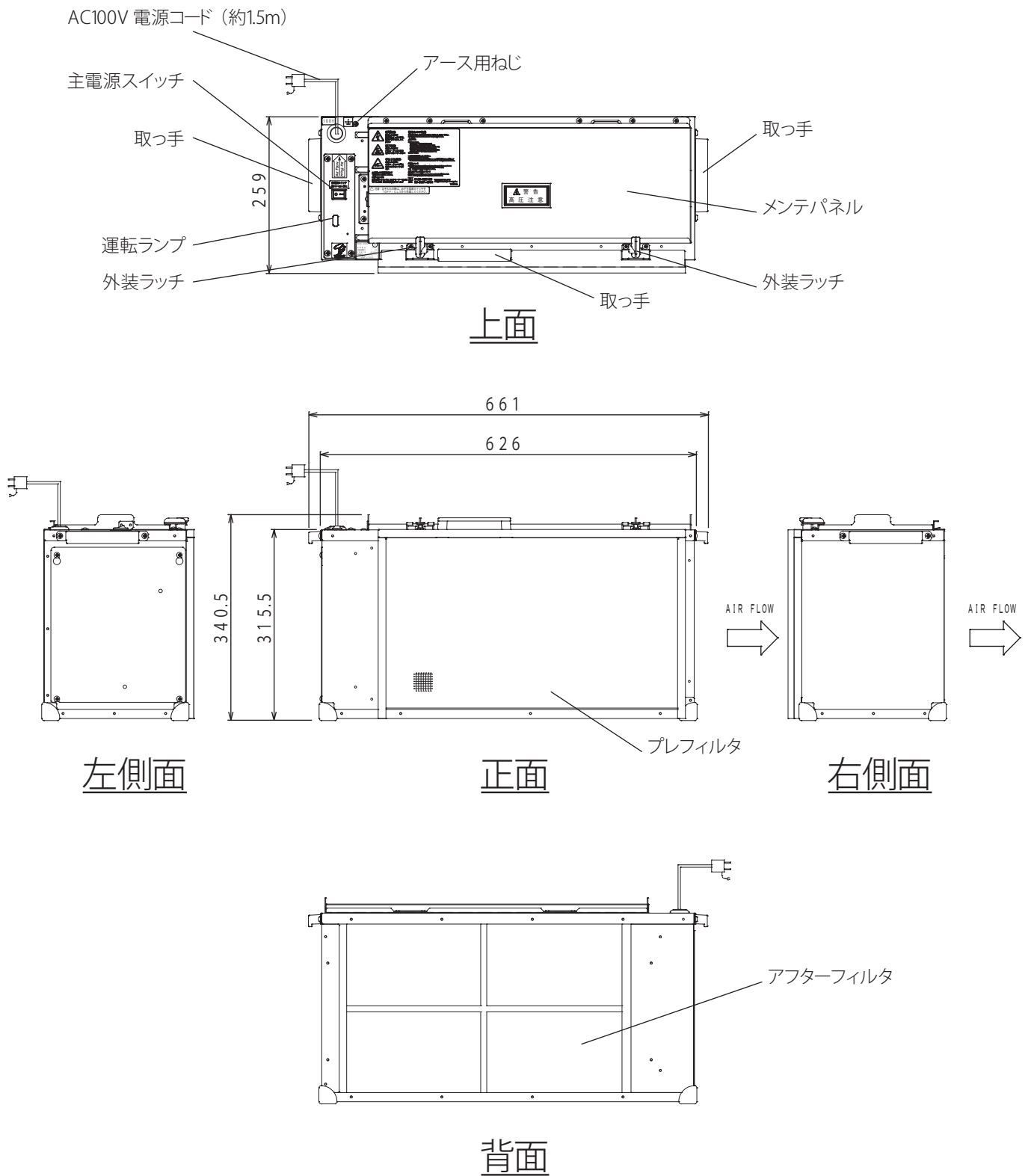


付属品

<p>設置工事説明書 (本冊子)</p> 	<p>取扱説明書 / 保証書</p> 	<p>お手入れ用ブラシ (取扱説明書に同梱)</p> 
--	--	--

3 各部のなまえと寸法

EPBES11J (重量 約 18.0kg)



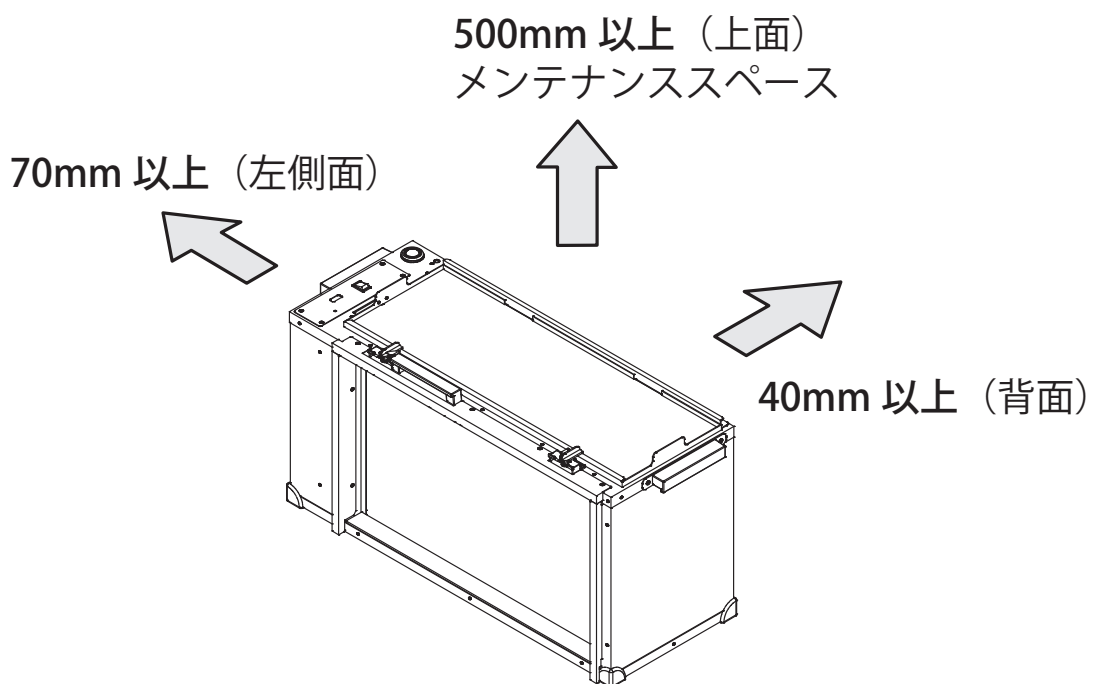
単位:mm

4 設置場所の確認

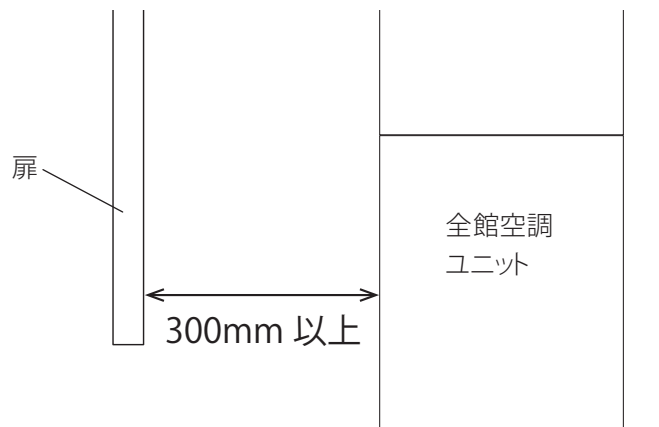
設置場所は、下記のような場所を選んでください。

- 本製品の重量に、十分耐えられる強度のある場所
- 吸入口や吹出口に障害物がない場所
- 高周波を発生する機器や、精密機器がない場所
- 下図のスペースが確保できる場所

トルネックスの周囲には施工、点検、清掃のために下記の寸法以上の空間が必要です。
(下図の寸法が確保されないと、施工、点検、清掃ができない場合があります)



空調室の扉から全館空調ユニットまで 300mm 以上の空間が必要です。
(下図の寸法が確保されないと、設置後の正常な空気清浄ができない場合があります)



空調室側面図

5 設置工事のしかた

⚠ 警告

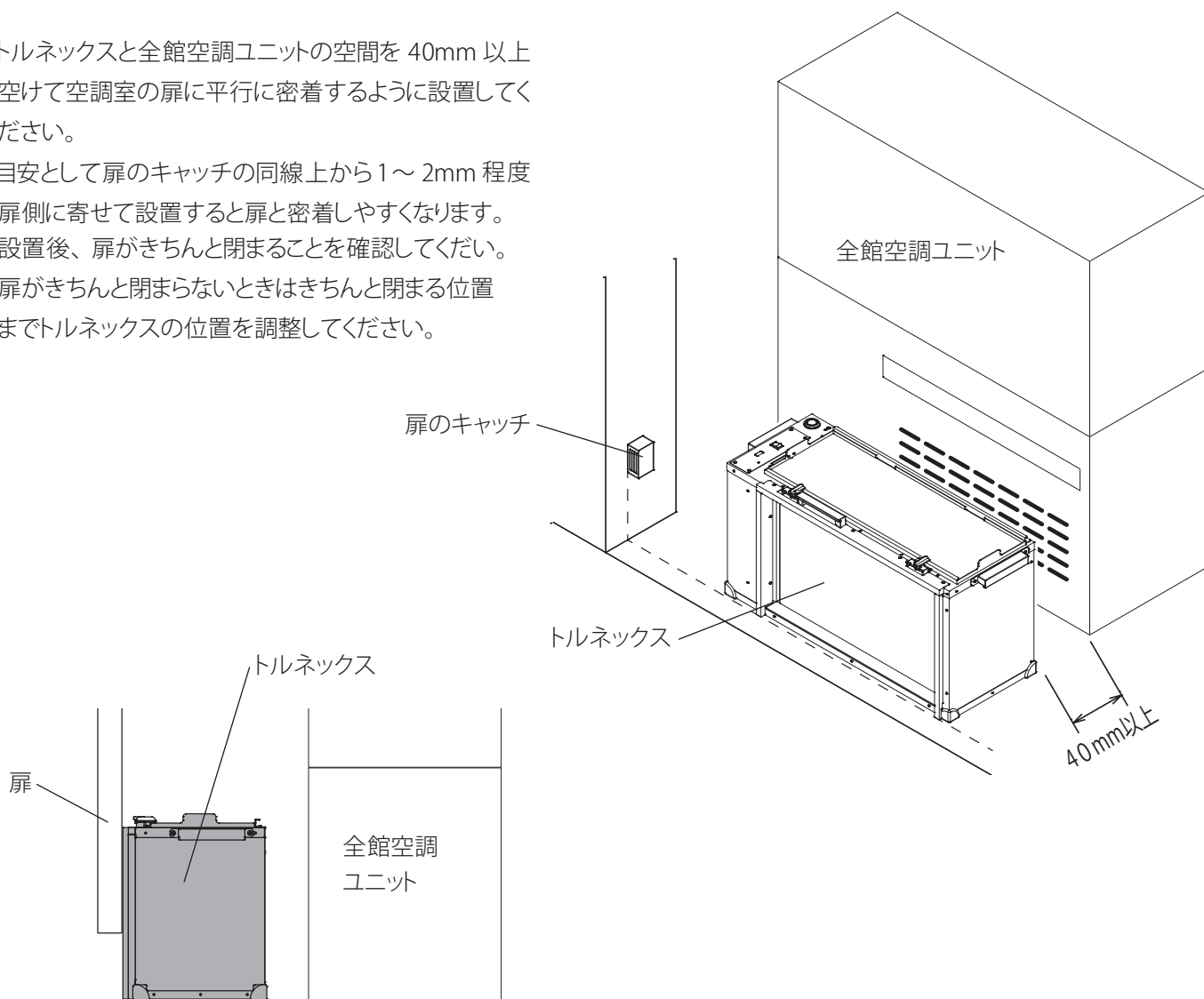
設置工事や配線工事の際は、下記のことにご注意してください。火災・感電・けがのおそれがあります。

- ・配線工事は、電気工事の資格のある方が行ってください。
- ・配線工事・設置工事の際は、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから外してください。
- ・配線工事・設置工事の際は、指輪・ブレスレット・腕時計・ネックレスなどの装身具を外してください。
- ・設置工事の際は、電源プラグや電源コードに汚れや損傷がないことを確認してください。汚れがあるときには、からぶきしてください。
- ・アースは、D種接地工事に基づいて確実に取り付けしてください。
- ・本製品の電源として、接地付きコンセント（AC100V、50/60Hz）を用意してください。
- ・メンテパネル・フィルタ等を落下させないでください。落下によって変形した状態で、メンテパネル・フィルタ等を本体に取り付けられないでください。

1. 取り付け

トルネックスと全館空調ユニットの空間を 40mm 以上空けて空調室の扉に平行に密着するように設置してください。

目安として扉のキャッチの同線上から 1～2mm 程度扉側に寄せて設置すると扉と密着しやすくなります。設置後、扉がきちんと閉まることを確認してください。扉がきちんと閉まらないときはきちんと閉まる位置までトルネックスの位置を調整してください。



側面図

2. 電気工事

トルネックスの電源

トルネックスの電源にはアース付きコンセントを用意し、アース接続をしてください。

アース付きコンセントが用意できない場合は、トルネックス上面のアース用ねじにアース線を接続してください。

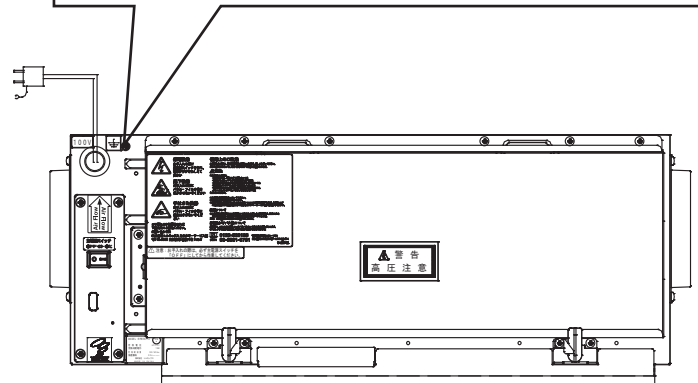
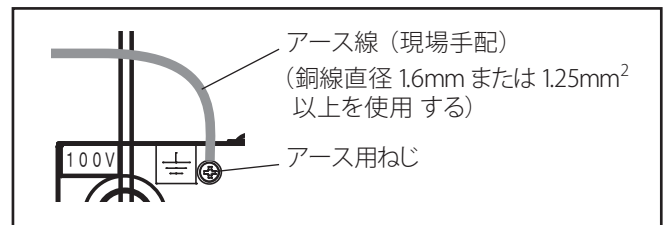
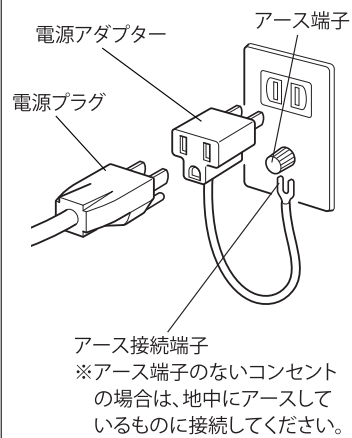
- アース工事はD種設置工事を行ってください。
- アース付きコンセントが無い場合のアース線は現場手配となります。

警告

アースをガス管や水道管・電話や避雷針のアース線には接続しないでください。
火災・感電・爆発のおそれがあります。

2Pアースなしのコンセントに電源プラグを接続する場合

この商品の電源プラグは、2Pアース付きになっています。2Pアースなしのコンセントに接続するときは、付属の電源アダプターを図のように使用してください。



上面図

警告

全ての配線を終了し、ケーブルの敷設および接続に問題ないことを確認してから、コンセントに電源プラグを差し込み、主電源スイッチを入れてください。
火災・感電のおそれがあります。

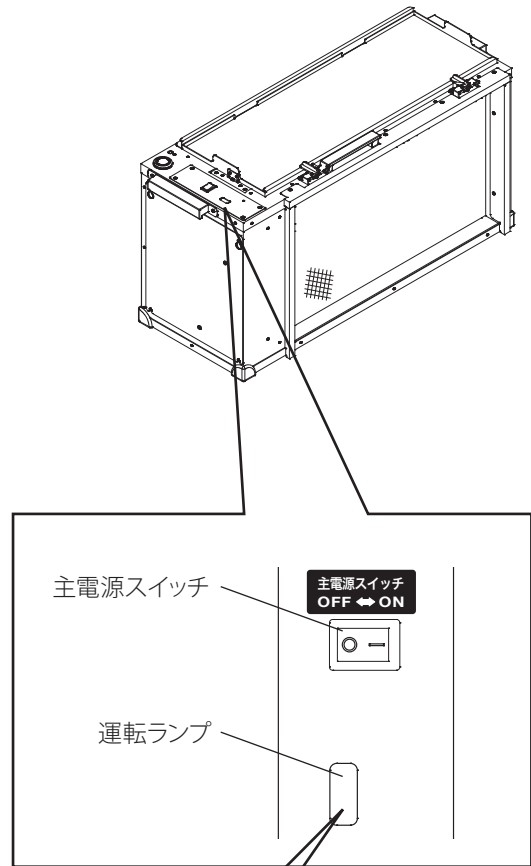
6 試運転

1. 試運転

⚠ 警告

試運転を行う際には、下記のことにご注意して行ってください。火災・感電のおそれがあります。メンテパネルが完全に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていない場合には、電源を入れないでください。

1. 設置工事が確実に完了したことを確認してください。
2. メンテパネルが完全に閉まっていることを確認してください。
3. トルネックスの主電源スイッチを入れてください。
4. 運転ランプが緑色に点灯し、トルネックスが運転を開始します。
5. 運転ランプが緑色に点灯するのを確認したら試運転の確認終了です。



※ 緑色の点灯以外の表示の場合は 10 ページの「運転ランプ表示の確認」を確認してください。

2. 運転ランプ表示の確認

運転ランプの状況	確認していただく箇所	処置のしかた
緑ランプ点灯	—————	異常ありません
赤ランプ点灯	主電源スイッチを、OFF にするとすべてのランプが消え、ON にすると緑ランプが1度点灯してから消灯し、赤ランプだけ点灯した。	メンテパネルが正規の位置に取り付けられていません。 正規の位置に取り付けてください。 (取扱説明書 9 ページ)
緑・赤ランプ消灯	主電源スイッチを何度 ON/OFF してもすべてのランプが消灯している。	分電盤ブレーカーが ON になっているか、確認してください。 OFF になっていた場合は ON にしてからもう一度主電源スイッチを ON にしてください。 本体の電源プラグがコンセントに差し込まれているか、ご確認ください。 差し込まれていない場合は、電源プラグをコンセントに差し込んでからもう一度主電源スイッチを ON にしてください。

※ 処置後は主電源スイッチを一度「OFF」にしてから「ON」にして運転ランプが緑色に点灯（正常運転中）している事を確認してください。

7 お引渡し

お客様にお引き渡す際には、下記のことを必ず説明してください。

1. 同梱されている取扱説明書の裏表紙の保証書にお引渡し・設置施工会社名を必ずご記入してください。
2. 同梱されている取扱説明書で、お客様に操作方法と安全上のご注意を説明してください。
3. 使用前にもう一度、取扱説明書を読んでいただくように説明してください。
4. 取扱説明書を、いつでも見られる所に、大切に保存するように説明してください。


お問い合わせ先

製造元

室内空気環境
ソリューションカンパニー



株式会社トルネックスカスタマーサービス部
〒116-0003 東京都荒川区南千住 7-20-7

 **0120-926-186** ※フリーコールはIP 電話からご利用いただけません
もしくは **03-3891-6781**

電話受付時間：9:00～17:30
※土日祝及び夏期休暇・年末年始を除く